



広報 常陸大宮

2016
6
No.141



自然観察会（おがわふれあいの森）

主な内容

| | |
|--------|------------------------|
| P2～3 | 高齢者とその家族を支えます |
| P6～13 | まちのできごと |
| P10～11 | 常陸大宮市市標を決定しました |
| P14 | いよっ、まてました！西塩子の回り舞台 その1 |
| P19 | 健康通信 ～禁煙外来について～ |

高齢者とその家族を支えます

福祉タクシー事業

医療機関に通院する場合や各種福祉行事への参加、または市役所・総合支所及び公の施設を利用する際のタクシー利用料金を一部助成します。これらの施設を利用する際に、一時的な立ち寄り（買い物等）も可能です。ただし、発着地は自宅または医療機関や公の施設に限ります。

利用券の交付を受け、指定のタクシー会社をご利用ください（往路、復路それぞれ1回として数えます）。

○対象者

一般の公共交通機関の利用が困難、または下肢が不自由で次のいずれかに該当する方

- 1 満65歳以上の方
- 2 身体障害者手帳の交付を受けた方
- 3 療育手帳の交付を受けた方

○利用者の負担

| タクシー利用料金 | 利用者負担 |
|---------------|--------------|
| 1,000円以下 | 400円 |
| 1,001円～2,000円 | 800円 |
| 2,001円～3,000円 | 1,200円 |
| 3,001円～4,000円 | 1,600円 |
| 4,001円～5,000円 | 2,000円 |
| 5,001円以上 | 3,000円を控除した額 |

寝具類等洗濯乾燥消毒サービス事業

敷き布団、掛け布団、綿入れかいまき、毛布等のクリーニングの利用料金を助成します。サービス利用券の交付を受けて、指定のクリーニング店をご利用ください。

○対象者

おおむね65歳以上のひとり暮らしの方、または高齢者のみの世帯に属する方

○利用者の負担

- 1 敷き布団・掛け布団・綿入れかいまき 200円
- 2 毛布 100円

○利用の限度

原則年2回まで

はり・きゅう・マッサージ施術費助成事業

1枚1,000円のはり・きゅう・マッサージ券を交付します。助成券の交付を受け、指定施術機関でご利用ください。

○対象者

次のいずれかに該当する方

- 1 70歳以上の方
- 2 身体障害者手帳（1級、2級）の交付を受けている方
- 3 60歳以上で身体障害者手帳（3級～6級）の交付を受けている方

○利用者の負担

利用料金から1,000円を控除した金額

○利用の限度

年10回まで



高齢者位置情報サービス利用助成金交付事業

○対象者

認知症により、徘徊行動のおそれがある65歳以上の高齢者を介護する家族でいずれにも該当する方

- 1 高齢者が在宅であること
- 2 家族も市内に住所を有すること（同居でなくてもよい）

○利用者の負担

助成上限10,000円を超えた額、またはそれ以下で100円未満の額

市では、在宅の高齢者とその家族が、安心して充実した生活が送れるよう、介護保険サービスでは補えない様々な事業を実施しています。今回、いくつかの主な事業を紹介しますので、ご利用ください。

なお各事業の利用にあたっては、事前に申請が必要です。利用したいサービスの詳細や申請方法については、市役所介護高齢課、各総合支所市民福祉課までお気軽にお問い合わせください。

家族介護用品（紙おむつ等）支給事業

在宅で高齢者等を介護している家族に、介護用品を購入するための助成券を交付します。介護用品購入助成券の交付を受け、指定販売店でご購入ください。

○対象者

次のいずれかに該当する方
※在宅の場合に限ります。（入院・入所中は、対象になりません）

- 1 申請日現在65歳以上で、要介護3以上の認定を受けている方
- 2 身体障害者手帳（1級、2級）の交付を受けている方
- 3 特定疾病該当者（65歳未満の介護保険認定者）

○利用の限度

年間60,000円

ただし、前年度の市民税が非課税の世帯に属する方は、年間75,000円

※助成券を利用して購入できる介護用品は「紙おむつ、尿取りパット、使い捨て手袋、清拭剤、ドライシャンプー、おしり拭き、防水シーツ、防水シート」です。それ以外のものは購入できません。

訪問理美容サービス事業

寝たきり等で理美容店に行けない方が訪問サービスを受けた場合に、その費用の一部を助成します。助成券の交付を受け、指定理美容店をご利用ください。

○対象者

在宅のおおむね65歳以上の寝たきり、または認知症の方で、常時臥床の状態にあるか、日常生活の大半に介護を必要とする状態が今後も続くと認められる方

○利用者の負担

1回につき2,000円

○利用の限度

年6回まで

配食サービス事業

栄養のバランスがとれた食事を提供し、その費用の一部を助成するとともに、安否確認を行います。大宮地域の方は南部地域包括支援センター（☎53-6810）、それ以外の地域の方は北部地域包括支援センター（☎57-3326）にご相談ください。

○対象者

老衰・心身の障がい及び疾病等の理由により調理が困難で、次のいずれかに該当する方

- 1 おおむね65歳以上でひとり暮らしの方
- 2 高齢者のみの世帯に属する方
- 3 在宅の身体障害者

○利用者の負担

1食300円

○利用の限度

週7回以内

○利用方法

市役所または各総合支所で利用の申請をし、ご利用ください。その際はアセスメント票（ケアマネージャー作成）の提出が必要となるため、まず包括支援センターにお問い合わせください。

■問い合わせ■

介護高齢課 介護・高齢者福祉グループ ☎52-1111（内線176）

各総合支所 市民福祉課 市民福祉グループ（代表）

山方 ☎57-2121 美和 ☎58-2111 緒川 ☎56-2111 御前山 ☎55-2111

※上記のほか、ご近所の民生委員児童委員にもお気軽にご相談ください。

平成27年度

情報公開・個人情報開示状況をお知らせします

「常陸大宮市情報公開条例」及び「常陸大宮市個人情報保護条例」に基づき、平成27年度の開示請求と開示の実施状況についてお知らせします。

市が保有する行政情報の開示請求は、市民の方や市内にお勤めの方であればどなたでも請求することができます。開示が原則ですが、個人のプライバシーや公益を守るため、特定の個人が識別される情報や、市が行う事務事業に著しい支障を生じるおそれのある情報などは、非開示または一部開示となることがあります。また行政情報が存在しない場合等は、対応できないことがあります。

●情報開示請求の件数 (単位：件)

| 実施機関名 | 実施状況 | 開示請求件数 | 任意的開示 | 計 |
|---------|------|--------|-------|----|
| 市長 | | 2 | 7 | 9 |
| 教育委員会 | | 3 | 6 | 9 |
| 選挙管理委員会 | | 0 | 1 | 1 |
| 計 | | 5 | 14 | 19 |



※任意的開示

市情報公開条例に定める開示請求権者以外の方からの請求があった場合

●情報開示実施状況 (単位：件)

| 実施機関名 | 実施状況 | 開示または非開示の決定件数 | | | | 不服申立ての件数 |
|---------|------|---------------|--------|-----|-------|----------|
| | | 開示 | | 非開示 | 情報不存在 | |
| | | うち全部開示 | うち一部開示 | | | |
| 市長 | | 9 | 6 | 3 | 0 | 0 |
| 教育委員会 | | 9 | 7 | 1 | 1 | 0 |
| 選挙管理委員会 | | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | | 19 | 14 | 4 | 1 | 0 |

●個人情報開示請求の件数 (単位：件)

| 実施機関名 | 実施状況 | 開示請求件数 | 訂正・消去及び利用停止の請求件数並びに決定件数 | 計 |
|-------|------|--------|-------------------------|---|
| 市長 | | 4 | 0 | 4 |

●個人情報開示実施状況 (単位：件)

| 実施機関名 | 実施状況 | 開示または非開示の決定件数 | | | | 不服申立ての件数 |
|-------|------|---------------|--------|-----|-------|----------|
| | | 開示 | | 非開示 | 情報不存在 | |
| | | うち全部開示 | うち一部開示 | | | |
| 市長 | | 4 | 1 | 2 | 0 | 1 |

▶情報開示請求手続きについて

閲覧や複写したい行政情報があるときは、当該情報を保有する部署に請求書を提出してください。閲覧は無料ですが、複写を希望する場合は手数料が必要です。

■問い合わせ■ 総務課 庶務法制グループ ☎52-1111 (内線318)

ふるさと応援寄附金 ご支援ありがとうございました

市で実施しているふるさと応援寄附制度は、お寄せいただいた寄附金を市が実施する事業の財源とし、常陸大宮市を愛する皆さんの思いを市政に反映させ、より多くの方々の参画によるふるさとづくりを推進していくことを目的とする制度です。

お寄せいただいた寄附金は、魅力あるまちづくりのため、大切に活用していきます。

平成27年度も引き続き多くの方から寄附をお寄せいただいたことから、寄附の詳細については後日市ホームページでお知らせします。

★平成27年度寄附金額185,398,117円（17,003件）★

（平成28年3月31日現在）

使い道別内訳

| | |
|----------------------|-------------|
| ①未来を担う人づくり支援 | 54,639,100円 |
| ②自然環境保全支援 | 36,930,500円 |
| ③地場産業支援 | 31,906,501円 |
| ④芸術文化・スポーツ振興支援 | 7,389,000円 |
| ⑤その他の事業（市長が必要と認めるもの） | 54,533,016円 |

※寄附件数1件に対し、複数の使い道を指定することができます。

★ふるさと応援寄附のご案内★

常陸大宮市では、ふるさと応援寄附をしていただいた方々に、感謝の気持ちを込めて市の自慢の品を贈呈しています。

贈呈品は、肉・酒・米などの「食部門」や和紙・陶芸・漆器などの「工芸部門」の2つがあり、市の魅力を伝える自慢の品となっています。

この機会に、市外にいる親族や知り合いの方などへ、ぜひ「常陸大宮市ふるさと応援寄附」をご紹介ください。

本市のふるさと応援寄附は、市のホームページまたは郵送等で申し込みができます。

○お申込みはこちら→

<http://www.citydo.com/furusato/official/ibaraki/hitachiomiya/>

○サイネックスふるさと納税センター ☎0800-170-2632



▲瑞穂牛ステーキセット



▲極上TKGセット



▲御前山焼 彩泥コーヒーカップセット

■問い合わせ■ 企画政策課 企画政策グループ ☎52-1111（内線310）

5/10 茨城県の石に選ばれました

平成23年12月11日、市内で地質調査中に発見された1,650万年前の古代ゾウ「ステゴロフォドン」の化石が、日本地質学会が選定した茨城県の石（化石）に選ばれました。

化石を発見したのは、当時高校2年生の星加夢輝さんで、世界的にも貴重な資料と高い評価を得ました。現在は、ミュージアムパーク茨城県自然博物館に展示されています。またレプリカや発見当時のパネル等は、山方公民館に展示されていますのでぜひご覧ください。



▲発見されたステゴロフォドンの化石

5/15 宗次郎森の音楽会

おがわふれあいの森にあるオカリーナの森・野外音楽堂で「2016春 宗次郎森の音楽会 in 常陸大宮」が開催されました。

木漏れ日の中、宗次郎さんによるオカリーナ演奏が森に響き渡りました。途中、宗次郎さんがステージを下りて観客席へ入って演奏する場面も。

風の音や木々のざわめき、小鳥のさえずりも相まって自然のオーケストラを醸し、観客は心と耳を傾けました。



▲オカリーナの音色に聞き入る観客

5/3 春の野草を味わう

野草を味わう会（主催：環境市民会議）を、緒川総合センターで開催しました。この会は、自然を知り自然を楽しみながら、野草の香りと普段味わえない味を知ってもらうことを目的に、平成22年度から実施しています。

当日は緒川薬草研究会の協力で、事前に採取しておいた野草を料理し、山菜おにぎり3種と天ぷら、おひたしなどの「野草のお弁当」を作りました。その後、ふれあいの森を散策しながら野草のお弁当を楽しみ、春の野草の名前や野草が育つ環境などについて学びました。



▲みんなで協力して美味しいお弁当ができました

夏祭りへGO!

| | | |
|-------------|---------------|-------------------|
| 7/17 | 七夕まつり in 緒川 | 緒川総合支所 駐車場 |
| 7/29, 30 | 夏まつり（祇園祭） | 大宮十文字・ 甲神社境内他 |
| 8/6 | 長倉七夕まつり | 長倉地内 |
| 8/14 | 御前山 納涼花火大会 | 野口地内 (那珂川大橋下流) |
| 8/20 | 美和ふるさと祭り | 美和運動公園 |
| 8/20 | あゆの里まつり | 清流公園 |
| 8/20 | あきない祭2016 | 大宮小学校 グラウンド |



5/21

赤ちゃんのすこやかな成長を願って

市内美和地域にあるピジョン美和の森で、「第30回ピジョン赤ちゃん誕生記念育樹キャンペーン植樹式」が開催されました。今回で30年目となるこの活動は、累計約13万人の赤ちゃんとその家族が参加し、「育児は育樹、心はひとつ」をスローガンに豊かな森づくりを進めています。

式典では、30周年記念映像が放映されたほか、関係者に感謝状と盾が贈られました。また植樹者を代表して、2家族が植樹への思いなどを述べ、たくさ

んの拍手が送られていました。

その後、参加した20組の家族が広葉樹の苗木を記念植樹しました。市の植樹者代表として参加した加納碧士くんのお母さんは、「自分と姉も生まれた時にこの植樹式に参加しました。子どもには木と同じように地に足をつけて、しっかり育ってほしい」と話していました。



▲感謝状が贈られた皆さん



▲加納碧士くんご家族



▲植樹のあとに記念撮影

5/15

川原をステージに音楽会

家和楽地内の川原で「第2回川原の音楽会」が開催されました。第1回に引き続き晴天となったこの日は約800人が来場し、様々な楽器の演奏に耳を傾けました。

音楽会で最初に登場したのは、お琴の赤津代里子さん。川のせせらぎをバックに澄んだ音色が響きわたりました。その後も、常陸大宮吹奏楽団・ひたちJr弦楽四重奏団・寺門正人さんのサクソソロ・HaLo with タカツキさんの演奏などが披露されました。また川や自然を体験するワークショップとして、カヌー体験や楽器作りなどが行われ、自然を満喫した一日となりました。



▲琴と水郡線が共演しました

5/17

暑い夏を乗り切ろう

グリーンアドバイザーの小瀬梅子さんを講師に迎え、市役所で緑のカーテンづくり講習会（主催：環境市民会議）を開催しました。

はじめにゴーヤの苗の植え方について、プランターを使って説明。その後、一人ひとりがポットで育った苗を摘芯したり、支柱を立てたりしながら植え方を学びました。小瀬さんは、効果的な肥料のやり方や、楽しみながら育てるポイントなどについて説明し、参加者からの質問に丁寧に答えていました。

自然を生かしたこのグリーンカーテンについては、10月頃コンテストを開催する予定です。



▲土の配合を説明する小瀬さん(右)

6/1

安心して暮らせるまちづくりをめざして(認知症サポーター養成講座)

—茨城県立小瀬高等学校—

小瀬高等学校で、生徒・保護者・地域の方が参加して「認知症サポーター養成講座」が開催されました。

この講座は、昨年1月に策定された「認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)」を受け、認知症の人を含む高齢者への理解を深める一つとして、市町村が実施しています。



▲ 講話に聞き入る小瀬高生



▲ 寸劇を披露した常陸大宮市キャラバンメイト

講座では、常陸大宮市キャラバンメイトが講師となり、認知症の正しい知識や接し方、サポーターの役割などについて、講話や寸劇が披露されました。

最後に認知症サポーターの証であるオレンジリングが生徒代表に手渡され、「とても勉強になった。将来の超高齢化社会に向けて、今日学んだことを生かしていきたい」とお礼の言葉を述べました。

5/24

熊本地震へ保健師を派遣

熊本地震で被災された方の健康面や衛生面を支えるため、本市の助川直子保健師を熊本県菊池郡大津町へ派遣しました。これは県からの要請を受け、県と市町村合同の保健師チームの活動の一環として実施されたものです。

活動は25日からの4日間。派遣から戻った助川保健師は「避難所は集約されて徐々に日常生活に戻りつつありますが、まだまだ支援は必要だと感じました」と話していました。



▲被災者の血圧を測る助川保健師

5/11

熊本地震へ義援金

市では、職員ら509人から集めた義援金38万200円と市の予算から10万円を、義援金として熊本県へ送りました。

また市議会議員20人から集めた10万円を、九州市議会議長会へ送りました。

5/18

パラオ共和国へ義援金

3月下旬から、パラオ共和国ではエルニーニョの強い影響により、過去最悪の干ばつが発生しました。市では、友好的な関係にある同国へ義援金を送るため、義援金を募りました。その結果は下記のとおりです。

- ・市民、市職員等…177,213円
- ・市の予算…100,000円
- ・市議会議員20人…100,000円
- ・市社会福祉協議会…100,000円

5/16 思い出に残る写真をどうぞ

市役所1階の介護高齢課前に、記念撮影が自由のできるウェルカムボードを設置しました。このボードは、結婚や出産を記念して市の花木であるバラや桜、マスコットキャラクターのひたまるなどが描かれたボードの前で撮影できるようになっています。

撮影については、総合案内または近くの職員がお手伝いしますので、お気軽に声をかけてください。

設置した市民課では、「人生の節目を記念ボードの前でぜひ写真に残してほしい」と話していました。



▲設置されたウェルカムボードで記念撮影

5/27 御前山・那珂川で観光を強化

城里町役場で「御前山・那珂川広域連携協議会設立総会」が開催されました。

この会は、両市町が誇る御前山・那珂川の地域資源を活用し誘客促進を図ろうと、地元の観光関連事業者などで構成されています。

今後、ハイキングや那珂川でのラフティング体験などを組み合わせた観光ツアーや、御前山ダム周辺でのトレイルランなどの事業を展開していく予定です。



▲設立総会の様子

5/21 「常陸大宮 戦争の記憶1」 発刊

常陸大宮市文書館では、市民が体験した戦争を未来へ伝えるため、「常陸大宮 戦争の記憶1」を発刊しました。

この本は戦争体験者への聞き取り、小瀬村役場職員高井良男さんの戦時下の日記、満蒙開拓青少年義勇軍訓練生石澤文男さんのもとに届いた書簡をまとめたものです。今後も調査を続けていきますのでご協力をお願いします。

- 取扱い 文書館・歴史民俗資料館大宮館
- 価格等 540円(税込) A4判 230ページ



いっしょにまちづくり

友人に誘われて「川原の音楽会」の実行委員になりました。今回の音楽会で、目的の達成よりプロセスを楽しんで、自分たちができることに取り組む大切さを学びました。



森 妙子さん
川原の音楽会実行委員

手作りの音楽会なので資金が豊富ではありません。

そこで地元の名産・西の内紙を使ったうちわを作って販売し、運営費用の一部にしました。和紙の美しさに感心しながらうちわ作りに参加しましたが、数人での内職仕事はおもしろく、貴重な体験となりました。当日そのうちわを誉めてもらい、売れていくことがとても誇らしかったです。協賛金もありがたいのですが、無理をするのではなく、このような方法で地元の魅力を発信し、なおかつ運営資金にあてるといのは、今までであるようではなかったように思います。今後もこのような取り組みに参加していきたいです。

市標で市をPR!

常陸大宮市 市標

常陸大宮市を誇ろう

常陸大宮市では情報発信力強化のため、効果的で効率的な情報発信の手法を検討し、茨城県内では初となるVI(ビジュアルアイデンティティ)*事業に取り組みました。これは、全国的にみても地方公共団体として取り組む例が少ない事業で、平成27年度から地方創生先行型事業を活用しています。

このようなデザインは、ロゴマークやシンボルマークといわれることが一般的ですが、「標」という字には「目じるし」のほかに「目あて」「目標」といった意味があります。

本市の象徴である「ばら・さくら・かわせみ・あゆ」をデザインに取り入れた「市標」を見た人が興味を持つとともに、視覚的に一目で本市を認識できる目じるしとなります。またこのデザインが象徴する本市の自然を守り続け、一人でも多くの人に訪れてもらうことを目標とする意味で、「市標」という名称にしました。

「市標」は、市の情報発信力強化のための重要なアイテムとして、統一した配置やデザインなどの指定に沿って使用します。本市の発行する各種のお知らせやチラシ・パンフレット、また職員の名刺や封筒などの紙媒体のほか、ホームページ、イベントのポスターやのぼりなど、各種媒体で積極的に使用していきます。さらには、様々なシーンに使えるよう、それぞれを単独でデザインした個別市標も作成しました。

今後「市章」「ひたまる」とあわせて幅広く活用し、希望する人には個人・団体を問わず利用してもらうなど、あらゆる分野での浸透を図っていきます。

※VI(ビジュアルアイデンティティ)とは

その組織(常陸大宮市全体)のイメージを統一した書体やマークなど視覚的なものによって表現することです。

■問い合わせ■

秘書広聴課 秘書広聴・広報グループ ☎52-1111 (内線312)



市の花
ばら



市の木
さくら



市の鳥
かわせみ



市の魚
あゆ

5/18

市議会と市民が意見交換

市内2会場（大宮・美和）で、議会報告会が開催されました。

3年目となる今回は、2会場で同時刻に同じ内容で開催され、計97人の市民が参加。今年度の予算説明や、市の活性化、子育て支援などをテーマに意見交換が行われました。参加者からは、集落支援員や地域おこし協力隊の活動、過疎・高齢化による人口減少、オープンした道の駅常陸大宮などについて様々な質問があり、それについて議員は丁寧に答えていました。



▲おおみやコミュニティセンターでの様子

6/1

教育長賞を受賞

4月30日・5月1日に牛久市で行われた「東関東連盟牛久市長杯ティーボール大会」で優勝した常陸大宮リトルリーグに、教育長賞が贈られました。

リトルリーグは、ティーボール・マイナー・メジャーの3つで構成され、この大会は小学3年生以下の選手が出場し、19チームが参加して行われました。決勝では、6対4で水戸リトルリーグに勝ち優勝。その後関東大会に出場し、第3位の成績を収めました。



▲優勝した常陸大宮リトルリーグの皆さん

🍵 善意をありがとう 🍵

順不同・敬称略

<道の駅常陸大宮へ>



木製ベンチ 美和木材協同組合 21基



筑波銀行 車いす 2台



常陽銀行 壁掛け時計 1個



茨城県信用組合 木製掲示板 1台



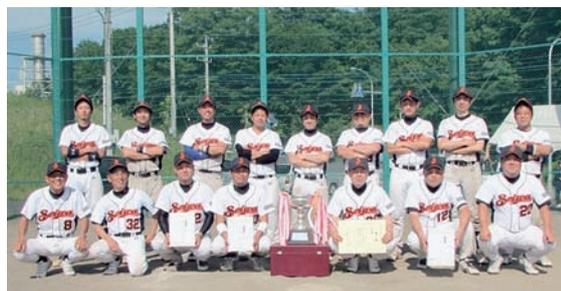
茨城たばこ販売協同組合 灰皿 7台

スポーツ大会結果

第23回春季ソフトボール大会

開催日：5月22、29日
 主催：市ソフトボール連盟（神永哲男会長）
 会場：西部総合公園多目的グラウンド 他3会場
 参加チーム：34チーム

- 優勝 盛和 準優勝 南町ソフト
- 第3位 上村田ソフト、インパルス
- 最優秀選手賞 鈴木 俊幸（盛和）
- 最優秀投手賞 大森 渉（盛和）
- 敢闘賞 林 直也（南町ソフト）



▲優勝した盛和の皆さん

第23回常陸大宮市民ゴルフ大会

開催日：5月26日
 主催：市ゴルフ連盟（大瀧愛一郎会長）
 会場：ゴルフ倶楽部セブンレイクス
 参加者：96人

- 優勝 川田 喜義 準優勝 小暮 敦史
- 第3位 小室 正美 第4位 岡崎 良
- 第5位 岡崎 欣也
- 男子ベストクロス 櫻井 義則 71
- 女子ベストクロス 大賀恵美子 92

市民の方から まちのできごと

関東近郊中学校サッカー大会 in 神栖 で優勝しました

この大会は、中学生の心身の健全な育成と関東近郊のサッカーの普及と技術の向上を目的とし、昨年
 から開催されています。今年は関東各県の上位32校
 による3日間の激戦の結果、大宮中サッカー部が見
 事優勝しました。

【2日目】大宮中 1 - 0 坂本中（日立市）
 大宮中 3 - 1 下館中（下館市）

【3日目】
 準決勝 大宮中 2 - 0 鹿島中（鹿嶋市）
 決勝 大宮中 0 - 0 勝田二中（ひたちなか市）
 PK 4 - 3



▲優勝した大宮中学校サッカー部の皆さん

VOL.24

職員のつぶやき ~職員リレートーク~

今年4月に採用され、秘書広聴課に配属になった金子功治です。

私はよく本を読むのですが、市の広報に関わる業務をすることになっ
 て、ニュースや様々な広報誌をよく読むようになりました。また広報誌や
 記事を読む時に、内容だけでなく見出しや配色、記事全体のレイアウトな
 ども気にするようになり、視野が広がり新しい楽しみ方を見つけました。

梅雨冷えの肌寒い日もありますが、本格的な夏に備えて体調管理を怠ら
 ず、早く一人前の職員になれるよう職務に励んでいきたいと思ひます。



広報紙発行の準備中です

地域おこし協力隊

No.2

がゆく



お手伝いを通して農家としての生活を体験

地域おこし協力隊の木元です。

移住コンシェルジュとして長倉に住み始めて2ヶ月が経ちました。今は、移住希望者へ常陸大宮市で暮らす魅力を、自分の言葉で伝えられるよう様々な行事に参加し、たくさんの方からお話を伺っています。

先日は、4年前に山方地区へ移住し就農した佐藤勝さん宅へ農作業のお手伝いに行ってきました。佐藤さんは11月20日(日)の「やまがた宿芋煮会」で使われる里芋を育てています。

「去年は作った芋煮があっという間になくなっちゃってね。だから今年の芋煮会では1tの芋が必要で、うちでは600kg用意するんだよ」「ええ～!!」もう驚きの声しか出ませんでした。そのスケールの大きさに今からわくわくしています。

これからも引き続きお手伝いをさせて頂くのですが、よそから移住してきた者の目線で、様々な生活体験を通して地域の魅力を発掘し、移住を考えている方に伝えていきたいと思います。

10月15日
公演決定!

いよっ、まってました!

西塩子の回り舞台 その1

県指定有形民俗文化財である「西塩子の回り舞台」の公演開催日が、10月15日(土)に決まりました(雨天時順延)。また今年は舞台復活20周年となります。

公演の様子を紹介した動画はこちら→

YouTube



西塩子の回り舞台は、江戸時代後期(1820年頃)の道具も残る日本最古の組立式農村歌舞伎舞台。昭和20年ごろまで組み立てられてきましたが、その後、倉に納められたまま忘れ去られていました。平成3年の調査で貴重な文化財であることが判明。平成9年に半世紀ぶりに復活しました。

「組立式」というと仮設のイメージが強く規模が小さいと思われがちですが、実際は舞台間口・花道とも6間(約11m)、施設全体では約20m、最も高い屋根の高さは7mほどになります。そこに幕や舞台背景をセットすれば、豪華な歌舞伎舞台の出来上がりです。

■問い合わせ■

生涯学習課 歴史文化振興室
西塩子の回り舞台保存会

☎52-1450

☎52-3518

H P <http://mawari-butai.jpn.org/>

KENPOKU ART 2016 茨城県北芸術祭

＜本市 作品展示会場 & 参加予定アーティスト紹介（一部）＞

今秋、9月17日～11月20日の65日間、県北6市町の風光明媚な海と山を舞台にした、現代アートの祭典「KENPOKU ART 2016 茨城県北芸術祭」が開催されます。

本市では、インスタレーションをはじめ、陶によるオブジェや最先端のメディアアートなど、魅力あふれるアーティストによる多様な作品を楽しむことができます。ぜひご来場ください。

●(旧)家と楽青少年の家

ザドック・ベン＝デイヴィッド



《Blackfield》2010
Tel Aviv Museum Photo: Avi Hai

●石沢地区空き店舗 ミヒャエル・ポイトラー



《Moby Dick》2015
the Hamburger Bahnhof Museum of Contemporary Art (Berlin) Photo: Thomas Bruns

●道の駅常陸大宮かわプラザ 塩谷良太



《物腰》2015

●(旧)美和中学校 落合陽一



《コロイドディスプレイ》

※図版は参考写真です。展示会場、アーティスト等は変更になることがあります。

今月の耳より情報



今月号のテーマである「夏休みの自由研究」に、お便りが寄せられました。

「私が子供の頃の自由研究は本当に自由で、その辺の草花などで仕上げていました。今はインターネットを駆使したり、体験しながら自由研究の宿題もできるイベントがあったりします。でもその分子どもたちも完成度の高い宿題を求められ、大変だな～と思います。私は、ぜひ図書館を利用して自力で頑張してほしいなと思います。今は分かりやすく解説している本も多く、とても役に立ちます。」

Tさん

8月号の情報を大募集!!

8月号のテーマは、「家族でお出かけおすすめスポット」です。家族で出かけた思い出、おすすめの場所などの情報をお寄せください。

7月20日(水)までに、郵便またはファックス、Eメールでお送りください。

【問い合わせ】 政策審議室 秘書広聴課
☎52-1111 (内線312)

〒319-2292 常陸大宮市中富町3135-6
Eメールアドレス

→ hishokou@city.hitachiomiya.lg.jp

QRコードからの投稿はこちら→



見守り 新鮮情報

「商品の宣伝を聞いて**無料**で商品が**もらえ**る」と知人に誘われ会場に出かけた。販売員の話が**楽しく**何度か**通っていたら**、2カ月間に、布団や磁気治療器、下着などの購入を**次々に**勧められ**契約**してしまった。自分だけ**小部屋に呼ばれて**勧誘されたり、「あなたのため」などと言われたりして、断りきれず買ったこともある。購入時は頭金の支払いだけなので、**高額だ**という意識は**なかった**が、「場所を移転する。残額を支払って」と言われ初めて、**総額が500万円以上**だと分かった。**生命保険を解約**し、貯蓄と併せて支払った。商品を返品するので返金してほしい。（80歳代 女性）



粗品をきっかけに通っていたら、 2カ月間で500万円の契約

ひとこと助言

周りの人も
見守って



見守るくん

- 「粗品がもらえる」「販売員の話が楽しい」などの雰囲気にはかれて、数カ月も会場に通い続け、その間に次々と高額な商品を契約させられてしまう、新たな手口のSF商法（催眠商法）の相談が寄せられています。
- 個別に声をかけられ勧誘を受けると断るのが難しくなります。粗品や楽しい話につられて会場に近づかないことが第一です。
- 長期間通い続けることで販売員との間に親しい関係性が構築され、断りにくい心理に陥ります。販売員の親切は契約させるための手口です。家族や周りの人も気を配りましょう。
- 困ったときには、お住まいの自治体の**消費生活センター**等にご相談ください。

本文イラスト：黒崎 玄

見守り新鮮情報 第223号（2015年6月2日）発行：独立行政法人国民生活センター

【問い合わせ】

- 茨城県消費生活センター ☎029-225-6445
 - 常陸大宮市消費生活センター ☎52-2185(直通) (本庁商工観光課内)
- ※月・水・金曜日は消費生活相談員が対応します。

ふるさと見て歩き 第106回

く りゆう きん ざん 久隆金山

【常陸大宮と金】

本市には、かつて多くの金山が存在しました。

金は古生代から中生代の地層に含まれており、茨城県では八溝山地と多賀山地(阿武隈山地の茨城県部分)に産します。本市には八溝山地に属する鷺子山塊が存在し、それが崩壊した土砂は久慈川や那珂川、またその支流の流域に堆積しています。山地の金は、坑道を掘って鉱石の形で採取され、堆積物の中の金は砂金の形で採取されます。

このように、本市域は金が取れる条件がそろっており、かつて久隆、下檜沢、舟生、盛金、山方などに金山があり、盛金、野上、部垂(大宮地域中心部)などに砂金採取地がありました。

【久隆金山の歴史】

今回は、そのうち久隆金山について紹介しましょう。

久隆は、JR水郡線の下小川駅の少し北側から西に入った山間の地域です。久慈川の支流久隆川の上流である久隆沢を中心に、金を掘り出した坑口が存在し、その数は地元の方によれば20か所近くに上ることです。峠を越えた北隣には栃原金山(大子町)があり、その北東には塩沢金山があります。

久隆金山の歴史は、詳しくはわかりませんが、江戸時代初期の鉱山技術者・永田勘衛門が水戸藩に書き上げた『御領内御金山一卷』(1692年)には、塩沢金山の項に次のように記載されています。

「此金山(塩沢金山)近所二仏沢金山、九里宇金山、手小屋金山(栃原金山)、此内二金つる多御座候。金子式百両程御座候ハゞ取立申度候。尤新金山二可被成場所も数多御座候」

「九里宇金山」と書かれているのが久隆金山のことで

す。「この金山の近所には仏沢金山、九里宇金山、手小屋金山があり、この中には金鉱脈が多くございます。金子200両ほどございますれば、操業したいと存じます。新たな金山になりうる場所も多くございます」といった内容になります。久隆金山は、栃原金山などと同様、有望な金山と見られていたようです。

ただ、当時は、金山と認識されてはいるものの、採掘はされていないようです。おそらくは戦国時代末期、佐竹氏の積極的な産金政策を背景に開発された金山の一つで、江戸時代に入ってから廃れていたのではないのでしょうか。

その後、小規模な開発は断続的に行われたかもしれませんが、本格的に再開されるのは昭和の時期になります。

【遺構と遺物】

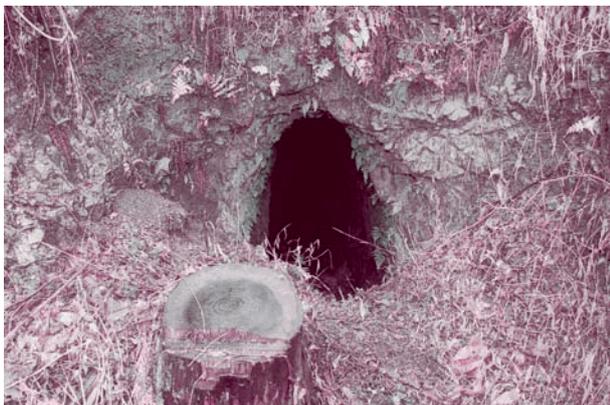
写真1は現在でも開口している坑道の一つで、もっとも状態の良いものです。人ひとりがかがんでやっと歩けるくらいの坑道で、金の鉱脈を追ってタガネと金槌を使って掘り進んだものと思われます。岩を掘り進むのも、江戸時代まではすべて人力による作業ですので、大変な労働であったと思われます。

写真2は、久隆沢のあるお宅に残されている鉱山臼です。これは下臼ですが、上臼も残されています。金山から掘り出した鉱石はすりつぶして金を選び分ける必要があります。そのために臼が必要だったので、多くの場合江戸時代までの金山の近くには、鉱山臼が見られるのです。久隆に残されたこうした鉱山臼は、今となっては久隆金山の歴史を語る貴重な資料であり文化財です。大切に守っていききたいものです。

【参考文献】

山方町誌編さん委員会『山方町誌 上・下巻』山方町文化財保存研究会1977・1982年、萩野谷悟「久隆金山ほか」『日本の金銀山遺跡』高志書院2013年

歴史文化振興室 ☎52-1450



▲写真1 久隆金山の坑口



▲写真2 久隆金山で使われていた鉱山臼



自動体外式除細動器(AED)を貸し出します

消防本部では、多くの市民が参加する本市開催の行事等で、参加者が心肺停止状態に陥った場合の救命活動に備え、自動体外式除細動器（AED）を主催する団体等に無料で貸し出します。



◀自動体外式除細動器（AED）

正常に拍動できなくなった心停止状態の心臓に対して電気ショックを行い、正常なリズムに戻すための医療機器です。

Q：なぜ自動体外式除細動器（AED）が必要なのですか？

A：心肺停止状態の人の生存率は、心臓が止まってから1分が経過するごとに約7～10%ずつ低下していきます。さらに心臓が血液を送らなくなってから3～4分経過すると、脳に深刻なダメージをきたし、回復する事が困難になります。そこで近くにいる人が、AEDを使用してできるだけ早く電気ショックを行うことが重要になるのです。

<貸出の条件や申込方法>

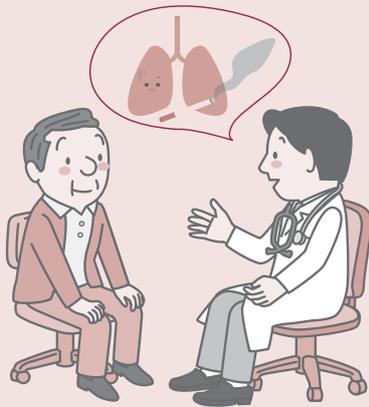
| | |
|--------|--|
| 対象団体 | 市民が多数参加する各種イベント等を主催する団体 |
| 条件 | イベント期間中は、AEDの取扱い講習修了者等が会場に常駐すること |
| 期間 | イベント開催前後の期間とし最長7日 |
| 申し込み方法 | 貸し出しを受けようとする日の5日前までに、所定のAED貸出申請書に必要事項を記入し、東消防署に提出してください。申し込みの際に、申請者の本人確認ができる身分証明書をお持ちください。 申請書は消防本部のホームページからダウンロードするか、東消防署に用意してあります。 申請書を提出する前に、AEDの空き状況等をご確認ください。 |
| 台数 | 1台 |
| 費用 | 無料 |
| 貸出方法 | 申請書の内容を審査し、貸出許可証とAEDを貸し出します。 貸出期間中のAED搬送及び維持管理は、借用者が責任を持って行ってください。 |
| 問い合わせ | 常陸大宮市東消防署 ☎53-1157 |



禁煙外来について

禁煙外来とは、定期的に通院し禁煙補助薬を使用しながら医師や医療スタッフと禁煙治療を行う外来のことです。

タバコが有害であるということは、今や小学生でも知っていることです。しかし一度タバコを吸い始めてしまうと「ニコチン依存症」という、やめたいのにやめられないという喫煙習慣に陥ります。タバコを吸っている人の約70%は「ニコチン依存症」です。タバコをやめたいのにやめられないのは、意志の弱さのせいだけではなく、ニコチンの持つ強い依存性が原因です。「ニコチン依存症」は病気であり、意志の力だけで治せるものではありません。



常陸大宮済生会病院

内科

中井川 真季 先生

<禁煙治療を健康保険等で受けるための4つの要件>

- 1 ニコチン依存症を診断するテストで5点以上
- 2 1日平均喫煙本数×喫煙年数=200以上※
※ただし35歳未満はこの条件を満たさなくてよい
- 3 直ちに禁煙を始めたい
- 4 禁煙治療を受けることを文書で同意する

禁煙治療は、初回診察を含め全5回・12週間が保険で治療できる期間です。上の条件を満たさない場合や12週間後も治療を続けたい場合は、自費（保険外）での診療も可能です。

治療で使用する薬は、飲み薬と貼り薬があります。薬局でも禁煙補助薬としてガムや貼り薬を売っていますが、病院で処方される薬を使用するほうが成功率は高くなっています。

治療にかかる費用は、診察代、検査代、薬代含めて、3割負担の方でも全5回分16,000~20,000円程度です。1日1箱タバコを吸う人なら、8~12週分のタバコ代より禁煙外来の治療費のほうが安く、健康にもよいということになります。

タバコは自分だけでなく周囲の人の健康も害します。今までなかなかタバコをやめられなかった人、これからタバコをやめてみたいと思う人、ぜひ禁煙外来で禁煙してみませんか。

～ 禁煙は愛です ～



ひたまるがゆく

5月15日、家和楽地内で「川原の音楽会」が行われ、ひたまるも参加しました。会場内は、とても心地のよい音楽が流れ、カヌー体験や楽器作りワークショップ、素材本来の良さを生かした食べ物などが販売され、自然を満喫することができました。またこの日は晴れて気温も高めだったので、ひたまるもちょっとお疲れ気味でしたが、会場で販売していたソーセージと大好物のいちごを食べて回復!! また、たくさん子どもたちから元気を分けてもらい、今年も暑さに負けず、元気に頑張っていきたいと思ったひたまるでした。



◀みんな大好きひたまる!!

▼カヌーいいな～



スポーツクラブひたまる 25 情報局 Vol.22

6月から小学生向けのタグラグビー教室と体操教室がスタートしました。

タグラグビー教室では、旧大場小学校の校庭を子どもたちが元気良く駆け回り、体操教室では、跳び箱やマット運動が苦手な子どもも楽しく取り組み、上達しています。どちらも定員に少し余裕がありますので、途中参加も可能です。

7月からは、ジェシー池下先生のスケートボード教室が山方公民館でスタートします。たくさんの応募があり好評のため、サポート講師を追加して開催する予定です。



■問い合わせ■ スポーツクラブひたまる25事務局 ☎55-9666

エゴノキ



(エゴノキ科エゴノキ属)



御前山ピオトープ周辺の植物等

雑木林などに生える落葉高木で、高さ7～15mになります。小枝の先に花序を出し、白色の花を下向きにつけます。果実は長さ1cmほどの卵球形。8～9月に熟すと皮が縦に裂け褐色の種子が1個出てきます。種子はヤマガラの好物です。果皮にはエゴサポニンを含んでおり、えごい(えぐい)なのでこの和名があります。枝先に緑白色のパパナの房のような形をしたものがつくことがあります。これはアブラムシの1種が冬芽に寄生して作ったエゴノネコアシと呼ばれる虫こぶです。

(写真・データ提供 御前山ダム環境センター)

常陸大宮市の人口

(6月1日現在・推計常住者)

総人口 42,138人

(男 20,745人 女 21,393人)

世帯数 16,072世帯



Twitter 常陸大宮市
@hitachiomiya HITACHIOMIYA

QRコードから市のツイッターがご覧になれます

広報 常陸大宮 6月 第141号

発行日 平成28年6月27日

発行/常陸大宮市 編集/秘書広聴課

〒319-2292 茨城県常陸大宮市中富町3135-6

TEL 0295(52)1111 FAX 0295(53)6010

E-mail hishokou@city.hitachiomiya.lg.jp

URL <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>



再生紙と植物油インクを使用しています。